



医療法人 みつや会

新八街総合病院

つうふう

リウマチ/痛風外来 2023年6月5日(月)開設

診療日：毎週月曜日

関節リウマチと痛風は関節痛を起こす2大疾患で放置すると重症化します。しかし、医療の発達により正しい薬物治療を含むケアで完全に正常な日常生活を送れるようになってきました。そのためには、早期発見と、深い知識と経験に裏付けられた医師による診療が不可欠です。

新八街総合病院では、日本最大のリウマチ疾患センターである東京女子医科大学膠原病リウマチ痛風センターのセンター長、教授を務めた鎌谷直之が毎週月曜日の外来を担当し、スタッフと共に患者様に合わせた最適な医療を提供します。

担当医師のご紹介

新薬開発に豊富な経験を持つ医師です。
心配事などありましたらお気軽にご相談ください。



かまたに

なおゆき

鎌谷 直之

Naoyuki Kamatani

医学博士

医療法人社団 薬善会

つくば国際臨床薬理クリニック 院長

東京大学医学部を卒業

東大病院/米国スクリプス研究所/ミシガン大学客員教授

東京女子医科大学膠原病リウマチ痛風センター教授

センター長/公益財団法人痛風・尿酸財団理事長/理化学

研究所ゲノム医科学研究センター・センター長

などを経て現在、つくば国際臨床薬理クリニック院長

みつや会新八街総合病院顧問

経歴

2014年度：東京女子医科大学,医学部,客員教授

2004年度-2005年度：東京女子医科大学,医学部,教授

2001年度：東京女子医科大学,附属膠原病リウマチ痛風センター,教授

1996年度：東京女子医科大学,医学,教授

1996年度：東京女子医科大学,医学部・膠原病リウマチ痛風センター,教授

1995年度：東京女子医科大学,医学部,助教授

1987年度-1993年度：東京女子医科大学,医学部,助教授

1986年度：東京女医大,医学部,助教授